

東日本大震災で被災した「気仙沼営業所」が竣工 ～震災から6年、元の場所から再出発～

NEWS

宮城交通グループの株式会社ミヤコーバス（本社：宮城県仙台市、取締役社長：後藤信義）では、東日本大震災で流出・焼失した「気仙沼営業所」が6年の歳月を経て、この度、元の場所に戻り竣工式を開催する運びとなりましたのでお知らせいたします。

当営業所は、東日本大震災による大津波で浸水、市街地で発生した火災により全焼しました。その後、多方面からの温かいご支援を受けながら仮設事務所での営業を続け、被災地域の皆さまの生活の足として運行に徹して参りました。今後も新営業所から、地域の生活インフラとして地域社会に貢献し、更なるサービス向上に向けて邁進して参ります。

記

■日時 2017年3月30日（木）11時から

■場所 株式会社ミヤコーバス 気仙沼営業所（宮城県気仙沼市弁天町二丁目2番3号）

■出席者（予定）

【来賓】	気仙沼市	市長	菅原 茂 様
	東北運輸局	局長	尾関良夫 様
	宮城運輸支局	支局長	清野和也 様
【施主】	株式会社ミヤコーバス	代表取締役社長	後藤信義

はじめ関係各位

■当日の概要

- ① 竣工式
- ② 施主挨拶
- ③ 営業所内覧会
- ④ 祝賀会



図：震災当時の営業所